



「流行語大賞で今年を振り返る」 校長 嶋田 一郎

今年もまもなく1年が終わる。皆さんにとって、今年はどうな年だったのか、この1年を振り返ってみて欲しい。

ところで、12月1日にユーキャン新語・流行語大賞の発表があった。今年の「新語・流行語大賞」の年間大賞は、「神ってる」だった。25年ぶりにリーグ優勝した広島カープの緒方監督が、6月のオリックス戦で2試合連続の決勝弾を放った鈴木外野手をたたえた言葉である。本校の「神った」出来事に近いのは、機械科1年生全員が第二種電気工事士を受験し、15人合格したことである。次年度は30人の合格者が出ることを期待する。また、総合ビジネス科の生徒が、日商簿記検定2級に合格した。進学でも長崎県立大学や佐世保市立看護専門学校等、多くの学校に合格している。就職内定率もまもなく100%となる。県高校総体では、バトミントン男子団体3位、柔道女子個人3位等と健闘した。この1年の皆さんの頑張りをたたえたい。

他の流行語に、「ポケモンGO」やピコ太郎の「PPAP」、「マイナス金利」、「盛り土」等もあった。今年はマイナスな「流行語」が多くあったが、来年は、今年よりももっとポジティブな「流行語」が増える年になることを期待したい。それでは、有意義な冬休みとなることを願っている。

「人権に関する職員研修」を開催

12月1日(木)、「人権に関する職員研修」を実施しました。

春日小学校教諭で佐世保市人権教育研究会研究局長の千北充範先生を講師に迎え、「障害者差別解消法とインクルーシブ教育」について講演をしていただきました。

その後、6グループに分かれ、学校における「合理的配慮」にはどのようなものが考えられるかワークショップを行いました。各グループで様々な意見が出され、大変有意義な時間となりました。

実際に実行できることから、今後の教育現場で活かせるよう心掛けたいと思います。



第50期から第51期生徒会へ、バトンタッチ!

12月12日(月)、生徒会役員新旧交代式が行われました。

生徒会役員選挙により当選した丸田謙人生徒会長をはじめ、16名の生徒会役員に校長先生から任命状が渡され、第51期生徒会が誕生しました。

丸田生徒会長の所信表明挨拶では、立ち合い演説会で公約した「あいさつ運動」の強化をはじめ、第50期生徒会からの活動である「エコキャップ運動」、「放課後の掃除点検」等を継承し、さらにより良い活動をしていくとの意気込みが示されました。

また、本校と姉妹校である「佐賀学園高等学校」、「釜山電子工業高等学校」の生徒会と交流を深めるとともに、他校の良いところを吸収して「佐実」をより良い学校に変革して行くという気持ちを力強く述べました。

以下に、第51期生徒会役員を紹介します。



役員名氏	生徒会長	副会長男子	副会長女子	議長	副議長	普通部長	商業部長	工業部長	体育部長	文化部長	総務部長	生活部長	書記	書記	会計	合計
丸田謙人	服部隆星	入船妃奈	吉田優吾	松永健成	伊山克	坂本健瑠	芦原直幸	内野真尋	宮崎翔太	黒川三樹	松本晟志	渡邊裕祐	甲斐航	田村一稀	前川夏音	
学年	2-1	1-5	2-3	2-3	1-4	1-1	2-3	2-6	2-5	1-5	1-2	2-4	1-3	1-4	2-3	1-2
出身	日野	福石	日野	鹿町	崎辺	広田	吉井	相浦	鹿町	中里	日野	川棚	日宇	清水	日野	相浦

「第5回 全通併修支援リレー講座」を開催

12月6日(火)、BALANCE THERAPY UNIVERSAL 佐世保教室長 横山俊子先生をお迎えし、「あなたの脳があなたの家族を変える!」の演題で、第5回全通併修支援リレー講座を開催しました。

生徒・保護者・先生方も含め31名の参加がありました。「ストレス社会」と呼ばれている現代、心と体のバランスをとり、ストレスを少しでも無くして学校生活が送れるようになるストレッチを教えてもらいました。



佐実タイム — 「3学年進路決定者講演会」を開催

12月10日(土)、佐実タイムにおいて1・2年生を対象に「進路決定者講演会」を開催しました。

各科に分かれ、進路が決定した3年生から進路を決めるまでの準備や心構えについて話してもらいました。

2年生にとっては、来年度、自分たちに関わってくる内容であるため、真剣に話を聞き、メモを取る生徒の姿も見られました。1年生も今のうちから資格取得や学習面での成績向上に努めて欲しいと思います。

